

貴金属ETF証拠金取引 WEEKLY REPORT

2024/11/18号

一般社団法人日本貴金属マーケット協会 池水雄一



【ゴールドマーケットの現状】

トランプトレードでゴールド下落

SPDR Gold Shares円建価格



ゴールドとドルインデックス



「Trump Trade Euphoria」が続いています。大統領選挙が大きなトラブルもなく即決になったこと、それによるリスクオンの動きからの株の上昇、ドルの上昇、長期金利の上昇。トランプが勝ったことによるビットコインの上昇。そしてそれらの「トランプトレードユーホリア」の裏返しとしてのゴールドの売り。この状況が前週はまだ一週間を通して続きました。ゴールドは10月31日につけた歴史的高値の2790ドルから、前週の安値の2536ドルまでその下げ幅は250ドルを越えて、年初来最大の下げ幅となっています。この「トランプトレード」がいつまで続くのかはわかりませんが、相対力指数（RSI）は33まで下落しており、このレベルまでRSIが下がるのは一年以上ぶりであり、さすがにもはや「売られ過ぎ」のレベルまで来ています。いつその逆流が来てもおかしくないのではないかと思います。このディップはこれまでほとんど下げがなかった今年のゴールドマーケットでは初めての大きな修正局面となっており、これまで買いたくても買えなかった投資家にとっては絶好の買い場と提供しているはずです。トランプ大統領の掲げる政策は、減税、関税の引き上げ、そして積極的な財政出動といずれもインフレにつながるもの。そして前週米国の国家債務は36兆どるを超えており、今後これらの政策が実行されるとすれば、さらにこの米国の債務は加速的に膨らんでいくことになります。また、米国経済指標はCPIとPPIともに高止まりし、一方雇用は予想を下回る数字が続き、前月の数字も大きく改悪されることが、ほとんど常識のようになってきています。インフレ化の不況を示すこの状況はまさにスタグフレーションへと米経済がすすみつつあるという印象を与えます。スタグフレーションはゴールドが上がる経済状況です。トランプ大統領が正式に就任する1月20日の前に、このトランプトレードが続いている間の今こそ、ゴールドを買うべきチャンスだと考えていいのではないのでしょうか。

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレマー）をお読み下さい。

【マーケット・トピック】

「シルバーの現状」

シルバーは一時30ドルを割り込みました。30ドルは投資家にとっても重要な心理的サポートラインでもあるだけにここを本格的に割り込むと今後の展開には大きなマイナスになりえます。ゴールド次第ではそれもあり得そうです。ただゴールドと同じくトランプトレード後のことを考えれば30ドル割れは拾っておいてよいのではと考えます。



「プラチナの現状」

プラチナは900ドル前半まで下落。やはり900-1000ドルのレンジ入りとなりました。900ドルを割り込むもしくは900ドルに近づくことがあれば、プラチナを買い、1000ドルに近づくると利食うというレンジトレーディングがふたたび有効だと考えます。



Gold ETF残高とゴールド価格



米長期金利とゴールド



円建てゴールドとドル円

本資料のご利用については、必ず巻末の重要事項（ディスクレーマー）をお読み下さい。

【ディスクレーマー（免責条項）】

本レポートは、本取引所が一般社団法人日本貴金属マーケット協会から提供を受けて、公表しているものであり、本レポートの内容に関する一切の権利は、一般社団法人日本貴金属マーケット協会に帰属いたします。本取引所は、本レポートの正確性、完全性、適時性等を保証するものではありません。また、本取引所は、本レポートを用いて行う一切の行為及び本レポートに基づいて被った損害について、何ら責任を負うものではありません。

株式会社東京金融取引所

本レポートは、一般社団法人日本貴金属マーケット協会（以下、弊社）が、投資判断の参考となる情報提供を目的に作成したものです。金融商品売買の勧誘を目的としたものではありません。投資に関する最終決定は、投資家ご自身の判断で行って下さい。本レポートは、弊社が信頼できると判断した情報源からの情報に基づき作成したのですが、情報の正確性、安全性を保証するものではありません。また、本レポートに記載された見解や予測は、本レポート発行時における弊社の判断であり、全部または一部が予告なしに変更されることがあります。本レポートを使用することに生ずるいかなる種類の損失についても、弊社は責任を負いません。本レポートの著作権は、原則として弊社に帰属いたします。本レポートにおいて提供される情報に関して、弊社の承諾を得ずに、当該情報の複製、販売、表示、配布、公表、修正、頒布または営利目的での利用を行う権利を有しません。

【会社名】 一般社団法人日本貴金属マーケット協会（Japan Bullion Market Association）

【所在地】 〒103-0016 東京都中央区日本橋富沢町11-15-503

【URL】 <http://jbma.net>【E-mail】 info@jbma.net

池水雄一（いけみず・ゆういち）プロフィール

1962年生まれ兵庫県出身。1986年上智大学外国語学部英語学科卒業後、住友商事株式会社入社、その後1990年クレディ・スイス銀行、1992年より三井物産株式会社で貴金属チームリーダーを務める。2006年よりスタンダードバンク東京支店副支店長、2009年に同東京支店で支店長に就任。2019年9月より日本貴金属マーケット協会（JBMA）代表理事に就任。一貫して貴金属ディーリングに従事し、世界各国のプリオン（貴金属）ディーラーでブルース（池水氏のディーラー名）の名を知らない人はいない。

最新情報は
ツイッターで